

シン・オキノハラ

季刊誌
1月号
vol.6



Happy New Year
2025

新年明けましておめでとうございます

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。旧年中は、社会福祉法人日野友愛会 沖野原に対しまして、格別なるご支援、ご協力を賜り、またご指導を頂き、心から厚く御礼申し上げます。

12月下旬から急に冷え込むことが増え、インフルエンザなどの感染症も流行しております。皆様もくれぐれもご自愛くださいませ。

本年も開設より理念に掲げております「心・愛・夢」の心を念頭に、信頼ある地域に根付く法人となるよう職員一丸となって精進してまいりますので、更なるご支援とご理解の程よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

日野友愛会 沖野原 施設長 田中恵美子

おきの ひゅーず 十月-十二月

紅葉狩り



運動会



干し柿作り



クリスマス



ひまわり幼稚園のみなさんから
今年のカレンダーを頂きました



10~12月の沖野原は、コスモスや紅葉など秋を感じられる外出をしたり、利用者様と一緒におやつ作りをする時間が持てました。

グループホームではご家族様より頂いた柿を干し柿にしておいしく頂いたそうです。

そのほか、地域のボランティアさんや園児、学生さんとの交流会、恒例の運動会など各サービスが変わらず日常を過ごせたようで何よりです。

歩

2024年は年明けから地震や事故、その後も豪雨被害など悲しいニュースが続きました。変わらない日常を物足りないと感じてしまう時もあります。しかし変わらない日常を送ることがいかに幸せなことかを痛感した一年でした。

2025年、新たな年を迎えましたが、今年も入居者様・利用者様とともに穏やかに一日一日過ごせることを大切にしていきたいと思ひます。今年も沖野原をよろしくお願ひ致します。



- 〈クリスマス カフェメニュー〉
- 苺のショートケーキ
- ガトーショコラ
- 苺ミルクプリン
- チョコバナナパウンドケーキ
- 苺ムースケーキ
- キャラメルアーモンドロールケーキ



OKINO CAFE

10月 soup bar
12月 okino cafe

2024年最後のカフェはクリスマスを楽しんでいたごとうとバイキング形式での手作りケーキビュッフェを行いました。皆様には大変喜んでいただく事ができ、嬉しく思います。2024年の栄養士手作りおやつはこれにて終了です。

2025年もお楽しみに！

栄養士だよ！！





寒さが身に染みる季節になりましたね。今回はこの寒い季節の入浴時に特に気をつけていただきたいヒートショックについてお伝えします。

ヒートショックとは…急激な温度変化により血圧が上下に大きく変動し、意識消失や心筋梗塞、脳出血、脳梗塞などを引き起こす健康被害のことです。入浴中であれば溺れる危険性が高まり、重症になると死に至ることもあります。気温が下がる冬場に多く、特に高齢者が発症しやすいのが特徴です。

入浴時におけるヒートショック予防法

- ① 湯温は38～40℃の設定、入浴時間は10分以内が目安：長風呂や湯温が高いと心臓に負担がかかります。
- ② 入浴前に家族に声をかけましょう。いつもより長風呂であったり、入浴中に助けを求める声があるなどの異常に家族がすぐ気付けるようにしておくといでしょう
- ③ 寒暖差を減らし血圧変動を防ぐために脱衣所や浴室を暖めておきましょう
 - ・脱衣所に暖房を入れる
 - ・浴槽の蓋を開けておく
 - ・入浴前にシャワーを出しておく
- ④ 入浴前後に水分補給をしましょう：入浴時は発汗し、血液がドロドロになり血管が詰まりやすい状態になります
- ⑤ 心臓に遠い所から（足→お腹→胸の順に）かけ湯をしましょう：お湯の温度に慣らすことで急激な血圧変動を防ぎます。
- ⑥ 血圧が普段よりも高い時は入浴を避けましょう

Vice-Director's column - 3 - **KEIGAN**

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈いします。それでは2025年1回目の内容ですが前回記載の続きです・・・配置の矛盾の話。

前回伝えたように介護スタッフの高齢化。前年度の介護報酬改定の生産性向上への取り組み。ICTを導入したり、職場環境の整備をしたり、OJTの仕組みを作ったりして生産性を向上させる話なのですが・・・

「介護の質を上げながら、職員の定着を向上させよう」

これは、突き詰めると質の高いスタッフを育成し少人数で業務が出来るようにしようとなります。

介護保険が開始された当初は平均年齢は30～40代ぐらいの施設が多かったと思いますが、現在の介護スタッフの平均年齢はどんどん上がっていき、私が知っている施設では平均年齢が63歳という施設もあります。

ここで一つの疑問が？どうしても年を重ねるごとに体力は落ちていきます。ICTも苦手分野の方も割合的には多い。でも少人数で運用できる体制を構築する？

介護はどうしても直接介護が必要な業種です。マンパワー必須。ということは体力的には低下するのに体制的には少人数体制になります。そのために覚える事も今までより格段に増えます。背景に労働者人口の減少などもあるため、理論としては分かりますが、現実的にはどうか・・・

現状の施設運営の流れと行政側が指し示す方向性が相反している。この矛盾がどのように影響するのか？先行して取り組んでいた施設は流れに沿える可能性はありますが、今から取り組む施設はもう手遅れでは？年々倒産件数も増加。5年後、10年後に生き残れるのか？

次回は介護職員の給与事情について触れたいと思います。

副理事長 ○

社会福祉法人 日野友愛会 沖野原
住所：滋賀県東近江市沖野3丁目10-13
TEL：0748-22-7555

「シン・オキノハラ」は年4回
(1月・4月・7月・10月) 発行
の季刊誌です。
今後ともよろしくお祈い致します。

▼website



▼instagram



HINOYUAIKAI_OKINOHARA

OKINOHARA

OKINOHARA

OKINOHARA

OKINOHARA